

ガラスの粘性及び粘性定点－
第 2 部：繊維引き伸ばし法による
徐冷点及びひずみ点の測定方法

正 誤 票

区分	位置	誤	正
本体	7.2	ガラス繊維…外挿した直線上に、(3)式の Δl_{st} …する。	ガラス繊維…外挿した直線上に、式(2)の Δl_{st} …する。
附属書 1	4.2 ここで	I_C ：試験ビームの… (図 2 参照)	I_C ：試験ビームの… (附属書図 2 参照)
	6.4 第 2 段落	長方形のアルミナマッフルは…取付け方は、図 1 に示す。	長方形のアルミナマッフルは…取付け方は、附属書図 1 に示す。
	6.5	ビームの…LVDT の取付け方を、図 1 に示す。…	ビームの…LVDT の取付け方を、附属書図 1 に示す。…
	7.1.1 附属書図 3 縦軸	おもりの質量 g	荷重系デバイスの最適な総重量 g
	8.1.3 附属書式(2)	$\left(\frac{df}{dt}\right)_e = \frac{7 \times 10^{-10} \times l_s^3}{I_C}$	$\left(\frac{df}{dt}\right)_e = \frac{7 \times 10^{-10} \times l_s^3 m}{I_C}$
	8.1.5	各 1 分間隔ごとの…図 4 に示すように…引く。	各 1 分間隔ごとの…附属書図 4 に示すように…引く。

平成 31 年 3 月 15 日作成